

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月9日から2004年5月15日の週

## 目次

### 週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	2
台湾	3
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	3
香港	3
米国 / カナダ	3
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月9日から2004年5月15日の週

## 週間ハイライト

### 国際

#### ハードウェア

- 長年協力関係があり競争相手となりつつあったマイクロソフトと SAP はウェブ・ソフトウェア統合で合意。SAP とマイクロソフトのソフトウェアを統合、特許を交換し共同で販売活動を行う。

### 韓国

#### IT

- 韓国の IT 業界は3月に 63 億米ドルの輸出を記録。前年同月比 50% 近い増加。輸出全体の 30%近くを占める。輸入は 37 億米ドルで 26 億米ドルの貿易黒字だった。

#### モバイル/無線通信

- パンテックが世界の 6 大携帯電話製造会社になるには欧州が重要な市場。パンテックはサムスン電子、LG 電子に次ぐ韓国 3 位の携帯電話製造会社で昨年の売上高は 5 億 5900 万米ドル。

#### 半導体

- ハイニクス半導体は DRAM 市場占有率でマイクロン・テクノロジーに迫る。市場占有率格差は昨年第四四半期の 3.3% から今年第一四半期は 1.5% に縮小。ハイニクスは世界第三位で占有率は 16.8%。

### 中国

#### メディア、娯楽、ゲーム

- 米国投資家は中国関連新規公開株に关心を持たなくなっているが、オンライン・ゲームのシャンダ・インターネットアクティブは公開価格を下げたため上場価格は公開価格を上回った。

#### モバイル/無線通信

## IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月9日から2004年5月15日の週

- **無線データ・サービスのリンクノートは今年末迄に有料加入者数を倍近くにする計画。**昨年末は450万だったが、第一四半期末には600万に達し、年末迄に800から1000万にする予定。

### 半導体

- **CSMC テクノロジーの1億米ドル新規公開主幹事のシティグループはSMIC の失敗にもかかわらず市場の好反応を期待。**SMIC の株価は上場後30%下落。CSMC の出荷先は79%が中国及び香港。

### 通信

- **チャイナ・ユニコム(CU)は香港監督官庁にCDMA ネットワーク免許の入札を早めるよう要請。**CUには2300万のCDMA加入顧客がいるが、飽和状態と言われる香港市場への参入を表明している。

## 台湾

### 半導体

- **TSMC の取締役会は14億米ドルの新規設備投資を承認。**今年全体の設備投資額は20億米ドルを上回る見込み。

## シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

### インターネット

- **インターネット・ウィルス防止のためシンガポール政府関連の学校はすべてインターネットを切断。**Windows OSの欠陥につけこむガオボットが少なくとも30校で発見された。

## 香港

### モバイル/無線通信

- **サンダー・コミュニケーションズは第三世代携帯電話ネットワーク構築及び維持でファーウェイ・テクノロジーから1億1010万米ドルの契約を受注。**機器購入費用の調達はファーウェイが行う。

## 米国/カナダ

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月9日から2004年5月15日の週

## ハードウェア

- **シスコ・システムズの決算第三四半期は純利益が12億米ドルと前年同期比21.6%増で予想以上。** 前年同期は9億8700万ドル。売上高は21.7%増の56億米ドル。年末迄に1000人雇用増の予定。
- **インテルはノート・パソコン用新プロセッサーを発表。** 90ナノメーター技術を利用したペントリーム。インテルは昨年無線通信用に電力消費が効率的なセントリーノを発売している。

## IT

- **エレクトロニック・データ・システム(EDS)は格付けを投資適格に保つため配当金額を3分の2にし10億米ドルの資本増強をする見込み。** 年間配当金支払額はこれまで2億9000万米ドル。

## インターネット

- **電子メール受領者がにせのウェブサイトをクリックした場合にコンピューターに影響を与えるウイルスが蔓延。** 「ワロン」というウイルスで危険度は中程度。ヤフーのニュース・サイトに見える。
- **IBMとシスコ・システムズはIP電話分野で包括的な業務提携をする見込み。** 法人の通信費を30-50%削減するIP電話システム。数年間で87億米ドルの売上を目指す。
- **ゴーグルは収入増のため小面積の広告だけではなく他のウェブサイトで販売する広告の種類を拡大。** ゴーグルはイメージとこれまでのバナー広告を含む広告を試験的に販売し始めた。
- **ヤフーは電子メールの無料保存量を飛躍的に増大させる。** 現在は4メガバイト迄だがこの夏から100メガバイト分保存できる。プレミアム・サービスの利用者は実質的に無限に保存できる。

## メディア、娯楽、ゲーム

- **ニューヨークの創業間もない会社であるマッシブがビデオゲームに広告を出し追跡調査をするシステムを発表。** アタリ、ユビソフト、ビベンディのゲーム部門が利用する計画。

## ソフトウェア

- **オラクルはピープルズソフトの敵対的買収金額を77億米ドルに下げる。** 市場環境変化のため。買収期間は7月16日迄に延長。発行済株式数3億6490万株のうち買収に応じる意向は790万株のみ。

## 通信

- **AT&Tは地域電話会社にネットワークの格安リースについての論争に決着をつけるよう要請したが地位電話会社ははねつける。** 米国連邦通信委員会は両者が合意するよう指導している。
- **MCIは25%から40%の割引保証をしてAT&Tの法人顧客500社を獲得する計画。** 破産から立ち直ったMCIは良好な財務状況を基盤にして価格戦争に突入するのではないかと投資家は心配している。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月9日から2004年5月15日の週

## **欧州**

### **通信**

- **ドイツ・テレコムの第一四半期純利益は1億7570万米ドルの準備金を積み、前年同期比80%減の2億120万米ドル。** 売上高は2.7%増の166億米ドル。前年同期は資産売却等の利益があった。